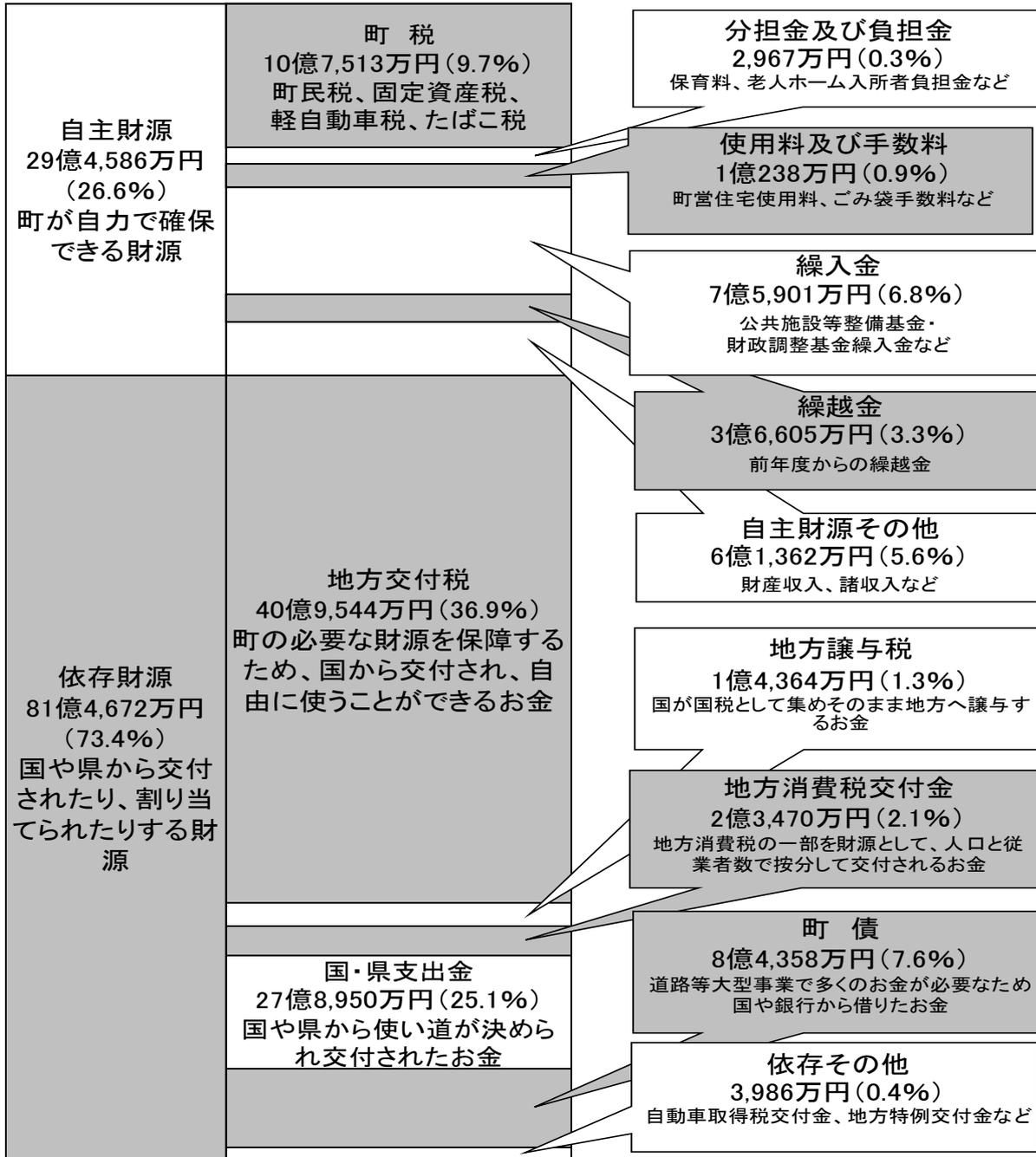


令和2年度決算報告

令和2年度佐久穂町における各会計の「歳入歳出決算」が、9月の定例議会で認定されましたので、一般会計を中心にお知らせします。

一般会計の歳入決算額は110億9,258万円、歳出決算額は103億4,138万円、当年度で事業が未完了であったため翌年度へ繰り越す財源が4億3,256万円、歳入歳出を差し引いた実質収支は3億1,864万円となりました。そのうち1億6,000万円を減債基金へ積み立て、残りの1億5,864万円を令和3年度の一般財源として繰り越しました。

歳入 110億9,258万円



[表中()内は構成比]

歳入総額は前年度と比べ12億4,441万円の大幅な増となりました。

主なものとして、「国庫支出金」が新型コロナウイルス感染症緊急経済対策において、特別定額給付金事業を実施したことにより10億8,470万円の増、新型コロナ対応のための取組による地方創生臨時交付金が2億9,654万円の増となりました。

歳出103億4,138万円

経常的経費 68億4,517万円 (66.2%) 毎年度継続的、固定的に支出される経費	義務的経費 30億636万円 (29.1%) 支出が義務づけられ、任意に節減できない硬直性の高い経費	人件費 13億4,824万円(13.1%) 職員給、特別職給与、議員報酬など	扶助費 5億4,839万円(5.3%) 福祉医療費、児童手当など	
		公債費 11億973万円(10.7%) 過去に借り入れた地方債の元利償還金		
臨時的経費 34億9,621万円 (33.8%) 一時的・偶発的な行政需要に対応して支出される経費、規則性のない経費	その他経費 73億3,502万円 (70.9%) 義務的経費以外の経費	補助費等 24億8,067万円(24.0%) 区補助金、佐久広域等負担金など	維持補修費 6,266万円(0.6%)	
		物件費 12億9,548万円(12.5%) 臨時職員賃金、需用費、役務費など		
		普通建設事業費等 10億5,314万円(10.2%) 道路改良事業など		積立金 1億3,442万円(1.3%) 財政調整・減災基金など
		災害復旧事業費 8億6,077万円(8.3%)		
		繰出金・貸付金等 14億4,788万円(14.0%) 国保等特別会計、南佐久環境等繰出金 宅地造成会計貸付金など		

[表中()内は構成比]

歳出総額は、前年度と比べ8億6,627万円の大幅な増となりました。

主なものとして、新型コロナ対応に伴う「補助費等」が16億5,421万円(200.2%)増、「災害復旧事業」が2億8,970万円(50.7%)の増、「物件費」が2億4,703万円(23.6%)増となりました。

一方、「公債費」は前年度と比べ1億1,893万円(9.7%)減となりました。

【令和2年度に実施した主な事業】

	主 な 事 業	事業費 (万円未満四捨五入)	事 業 内 容
総務関係	防災無線・地震震度計移設事業	3,672 万円	【繰越事業】防災無線・地震震度計の移設
	新庁舎建設事業	5億2,007 万円	【繰越事業】新庁舎建設事業
	デマンド交通交付金	2,248 万円	商工会運営への交付金 年間延べ利用者数17,998人
	地域おこし協力隊設置事業	1,219 万円	地域おこし協力隊報酬手当等
	国勢調査、工業統計調査経費	491 万円	国勢調査、工業統計調査に係る経費
民生関係	特別定額給付金事業	10億8,470 万円	特別定額給付金 10,847名(10万円)
	障がい者支援	3億312 万円	サービス給付費、更生医療、補装具等
	障がい者施設指定管理委託	1,090 万円	障がい者福祉施設「陽だまりの家」指定管理委託
	介護保険事業	2億1,696 万円	介護保険特別会計繰出金等
	福祉医療費	5,116 万円	0歳～高校生、障がい者等の一定資格者2,402人対象
	出生祝い金	255 万円	第1・2子5万円、第3子以降10万円 39人対象
	成長祝い金	269 万円	小学校入学1万円、中学校入学2万円 179人対象
	こどもセンター運営事業	1,305 万円	こどもセンターの運営、年間延べ利用者数11,074人
	子育て世帯への臨時特別給付金	1,124 万円	新型コロナウイルス経済対策事業 1,124人
	子育て世帯応援給付金	1,437 万円	新型コロナウイルス経済対策事業 1,437人
	児童手当	1億3,176 万円	児童手当の支給
	保育園施設整備事業	3,489 万円	栄・海瀬・八千穂保育園の修繕及び改修を実施
衛生関係	予防接種	2,129 万円	乳幼児予防接種、インフルエンザ
	各種検診等の実施	2,680 万円	集団検診887人、町民ドック460人等
	母子保健事業	945 万円	妊婦健康診査助成延べ953人、あそびの広場等の実施
	新型コロナウイルスワクチン予防接種事業	237 万円	新型コロナウイルスワクチン予防接種の準備等
	一般廃棄物処理事業	1億2,017 万円	ごみの収集運搬、処理業務
農林関係	農業次世代人材投資事業	450 万円	始めて5年以内の新規青年就農者への交付金 3名
	中山間地域農業直接支払事業	2,493 万円	遊休荒廃農地の発生防止等により優良農地を確保 46集落
	プルーンのブランド化事業	296 万円	PRイベント等プルーンのブランド化事業
	有害鳥獣の駆除	1,184 万円	農林業被害を防ぐため捕獲報償金 シカ1,097頭捕獲等
	森林造成事業	1億2,913 万円	更新一貫施業、松くい虫対策等
	町単土地改良事業	5,893 万円	農道や農業用水路等の改修工事9ヶ所
商工関係	商工会活動事業補助金	950 万円	商工会活動への補助
	創業支援事業補助金	118 万円	創業者へ賃料、改修費の一部補助 5件
	新型コロナウイルス対策経営継続等支援事業	3,260 万円	新型コロナ対策経営継続支援金等
	がんばろう佐久穂応援チケット事業	3億2,362 万円	がんばろう佐久穂応援チケット発行
	休養施設管理費	515 万円	八千穂レイク等の管理
土木関係	町単道路維持改良工事	5,233 万円	箇所付けによる道路改良工事等57ヶ所
	辺地対策事業	2,462 万円	地区要望箇所を精査 道路改良工事等4ヵ所
	補助橋梁維持改良事業	1億1,743 万円	橋梁長寿命化修繕計画に基づき修繕
	町道の除融雪委託	2,148 万円	町内業者へ除融雪業務委託
消防	消防ポンプ付自動車購入	2,343 万円	消防ポンプ自動車等購入
	消防団等の経費	75,949 万円	消防団活動の経費 分団数7
教育関係	スクールバス運行委託料	2,201 万円	遠距離通学児童・生徒に係るスクールバス運行委託
	給食費補助金(小・中学校)	39,701 万円	新型コロナウイルス経済対策等により給食費を無償化
	町費講師配置事業	5,064 万円	小中学校できめ細かな指導を行うため学習支援員を配置
	英語サポート事業(ELT派遣)	1,139 万円	小中学校の英語教育推進のため、ELT2名を配置
	教育用ICT機器整備事業	8,769 万円	小中学校の情報教育環境の整備
	生涯学習推進活動事業	705 万円	従来の各種講座に加え、参加型イベントや新講座の実施
	図書館の運営事業	2,500 万円	蔵書整備、図書購入等
	公園の運営事業	845 万円	元気が出る公園等の管理運営費 計6公園分
災害関係	台風19号災害派遣職員経費	1,035 万円	令和元年台風19号災害に係る災害派遣職員の人件費
	台風19号災害廃棄物処理事業	1億8,081 万円	令和元年台風19号に係る被災家屋解体・撤去及び災害廃棄物処理
	台風19号農作物災害対策事業(繰越)	5,110 万円	令和元年台風19号に係る被災農業用機械・施設の修繕、再取得の支援
	台風19号災害林業施設災害復旧事業	8,346 万円	令和元年台風19号に係る林道災害復旧事業
	台風19号農地災害復旧事業	1億9,686 万円	令和元年台風19号に係る農地災害復旧事業
	台風19号農業用施設災害復旧事業	1億8,608 万円	令和元年台風19号に係る農業用施設災害復旧事業
台風19号道路橋りょう災害復旧事業	3億8,910 万円	令和元年台風19号に係る道路橋りょう災害復旧事業	

【特別会計_歳入歳出一覧】

(単位:円)

会計区分	会計名	歳入	歳出	差引額
普通会計	一般会計	11,092,580,890	10,341,382,462	751,198,428
	住宅改修資金等貸付事業特別会計	7,386,342	7,384,000	2,342
特別会計	国民健康保険特別会計	1,210,833,815	1,171,938,480	38,895,335
	介護保険特別会計	1,454,067,748	1,444,505,710	9,562,038
	簡易水道事業特別会計	29,441,734	29,077,210	364,524
	農業集落排水事業特別会計	77,092,703	75,336,959	1,755,744
	住宅地造成事業特別会計	27,145,843	27,144,300	1,543
	老人保健施設特別会計	402,019,328	379,479,830	22,539,498
	後期高齢者医療特別会計	149,031,261	148,175,034	856,227
病院事業特別会計	収益的収入及び支出	1,491,628,525	1,592,476,964	△ 100,848,439
	資本的収入及び支出	260,194,000	198,804,790	61,389,210
		16,201,422,189	15,415,705,739	785,716,450

※病院事業会計における資本的収入が資本的支出に不足する額は、過年度分損益勘定留保資金で補填しました。(病院事業会計は、6月議会で認定されています。)

【町の財政を一般家庭の家計に例えたら】

※令和元年度年間総収入 500 万円の家庭を基準に想定

町の財政状況(一般会計)			一般家庭に例えた場合 令和2年度			R1年度	
歳入	町税	10億7,513万円	収入	給料	54万円	10%	54万円
	諸収入、分担金・負担金、財産収入など	7億4,567万円		パート収入	38万円	7%	31万円
	地方交付税、国県支出金など	73億314万円		両親・兄弟からの援助	371万円	66%	283万円
	繰入金	7億5,901万円		預金の取崩しなど	38万円	7%	62万円
	繰越金	3億6,605万円		前年の残り	19万円	3%	13万円
	町債	8億4,358万円		ローン借入れ	43万円	7%	57万円
	合計	110億9,258万円		合計	563万円	100%	500万円

歳出	人件費	13億4,824万円	支出	食費	69万円	13%	63万円
	扶助費	5億4,839万円		医療費	28万円	5%	27万円
	公債費	11億973万円		ローンの返済	56万円	11%	63万円
	普通建設事業費、維持補修費	19億7,657万円		自宅の修繕・増改築	100万円	19%	125万円
	物件費	12億9,548万円		消耗品・光熱水費・保険料・備品購入など	66万円	13%	53万円
	補助費、貸付金	25億893万円		親戚や子どもへの援助	127万円	24%	48万円
	積立金	1億3,442万円		貯金	7万円	1%	27万円
	繰出金	14億1,963万円		家族への援助	72万円	14%	76万円
	合計	103億4,138万円		合計	525万円	100%	482万円

町債残高	46億9,567万円	ローン残高	238万円	284万円
基金残高	63億7,878万円	貯金残高	324万円	402万円

ローンの返済(公債費)と家族への援助(繰出金)で25%を占めています。ローンの返済により、ローン残高(町債残高)は減少しました。

令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、親戚や子どもへの援助費が前年度と比べて約2.5倍の費用がかかりました。そして、その費用は両親兄弟からの援助でまかないました。

食費と医療費、ローンの返済の3つは、義務的経費といって毎年、必ず支払わなければならないお金です。この負担が大きいほど家計のやりくりも大変になっていきます。また、自分で稼げる収入(給料+パート収入)は昨年度と同じ率で17%となっており、両親兄弟からの援助に依存した家計になっています。

今後も自宅の大規模な修繕等(道路・橋梁の維持補修等)が増え続けると予想されますが、両親兄弟からの援助や貯金で全てをまかなうことは難しい状況です。収入を増やす努力も必要ですが、引き続き支出を減らす取り組みも大事になってきます。